

ピリピ
の手紙

主の目を見据え 主の愛を育む

ピリピ人への手紙1章1～11節

真実の愛の教会へ

Shikaoichurch.com

アウトライン

0. インTRODクシヨN

I. 挨拶 1:1～3

II. 感謝と祈り 1:4～1

III. まとめと適用

主の日を見据え、愛を育む



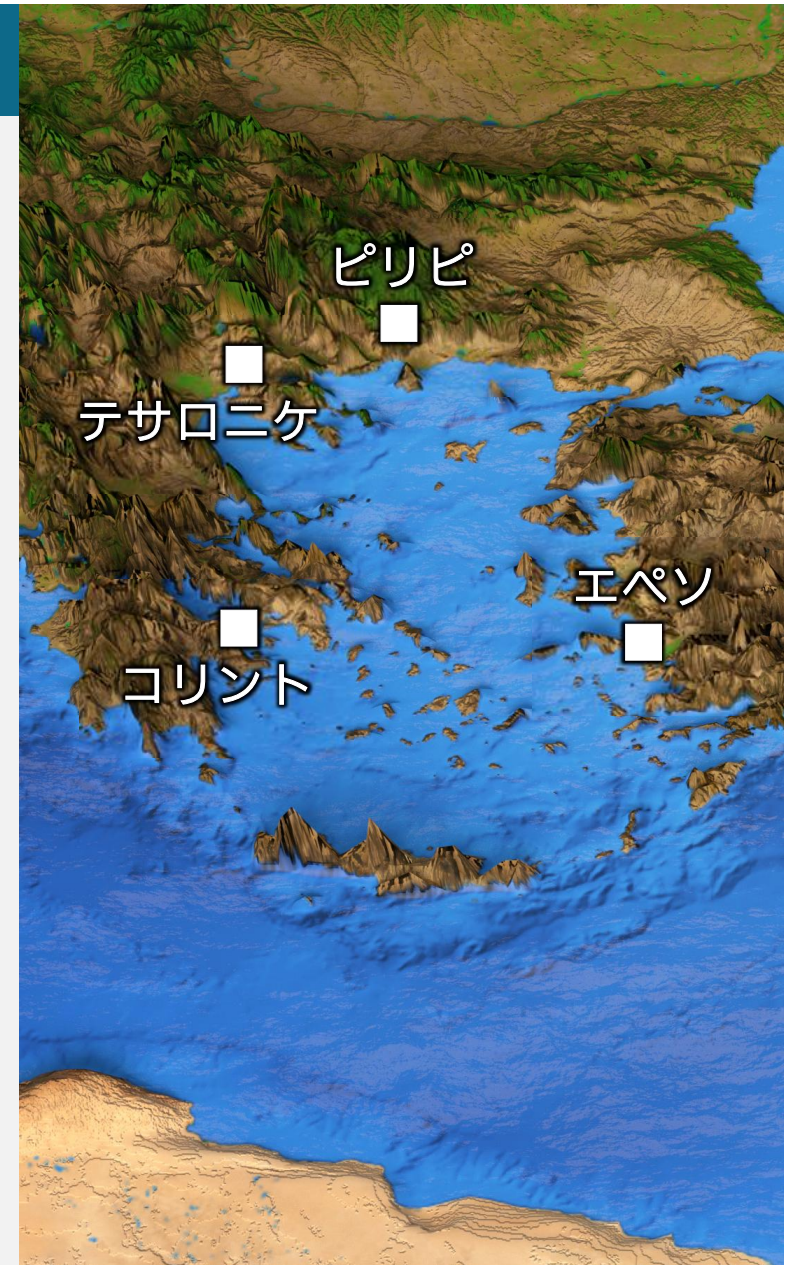


I. イントロダクション

ペリピの遺跡

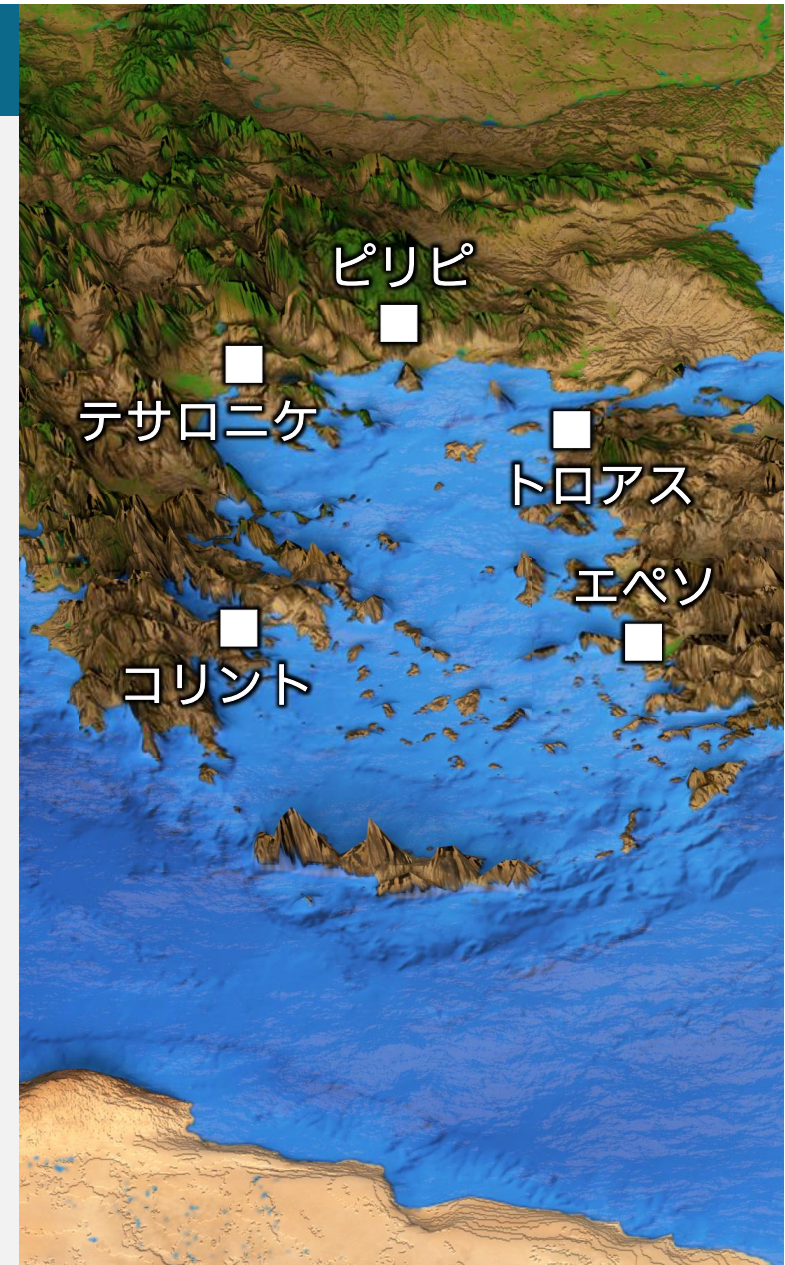
ピリピ人への手紙とは？

- 著者 …パウロ、テモテ(書記?!)
- 宛先 …ピリピ(ヨーロッパ初の宣教地)
- 場所・時期 …ローマ? エペソ?!
60年代初め?! 50年代半ば?!
- 背景 …ピリピ教会が、獄中のパウロに
エパフロデトを送ったが…
- 内容 …「愛の手紙」と呼ばれる



ピリピでのパウロの宣教

- パウロは、聖霊に小アジア宣教を禁じられ、トロアスでマケドニア人の幻を見る。
- 初めてエーゲ海を渡り、マケドニアへ。川岸でユダヤ人の集会に遭遇。リディアと家族が受洗。
- 女奴隷を占いの霊から解放、無実で投獄。地震が起こり、自死を図った看守を止め、家族と共に信仰に導いた。





Ⅰ. 挨拶 ピリピ人への手紙1章1～3節

ピリピの遺跡

挨拶 パウロとテモテから ピリピ1:1

キリスト・イエスのしもべ*である、パウロとテモテ*から、ピリピにいる、キリスト・イエスにあるすべての聖徒たち、ならびに監督たちと執事たち*へ。

*ペテロ、ヤコブ、ユダも自称

*リステラ出身、父はギリシャ人。

パウロの信仰の子、多数の手紙の書記も。

*複数の長老がいる地域教会に成長していた。



挨拶

恵みと平安を祈って ピリピ1:2

私たちの父なる神と主イエス・キリストから、
恵みと平安*があなたがたにありますように。

＊恵みを(ギリシャ式挨拶)、
平安を・シャローム(ヘブル式挨拶)
➡異邦人とユダヤ人による教会





Ⅱ．感謝と祈り

ペリピ人への手紙1章4～11節

ペリピの遺跡

感謝

パウロの感謝 ピリピ1:3

私は、あなたがたのことを思うたびに、
私の神に感謝しています。

- コリント伝道支援、エルサレムへの献金。
小さな貧しい教会でありながら、大きな
支援を続けたマケドニアの中心的教会が、
ピリピ教会。



感謝 喜びと分かち合い ピリピ1:4～5

あなたがたすべてのために祈るたびに、いつも喜びをもって祈り、あなたがたが最初の日から今日まで、福音を伝えることにともに携わってきた*ことを感謝しています。

*“カラ” …5/53回がピリピ

*“コイノニア” …分かち合う、交わる
(エルサレム教会を)援助する(ロマ15:26)

➡福音宣教は、分かち合うべきもの。
だからこそパウロへの支援、協力



感謝 キリスト・イエスの日 ピリピ1:6

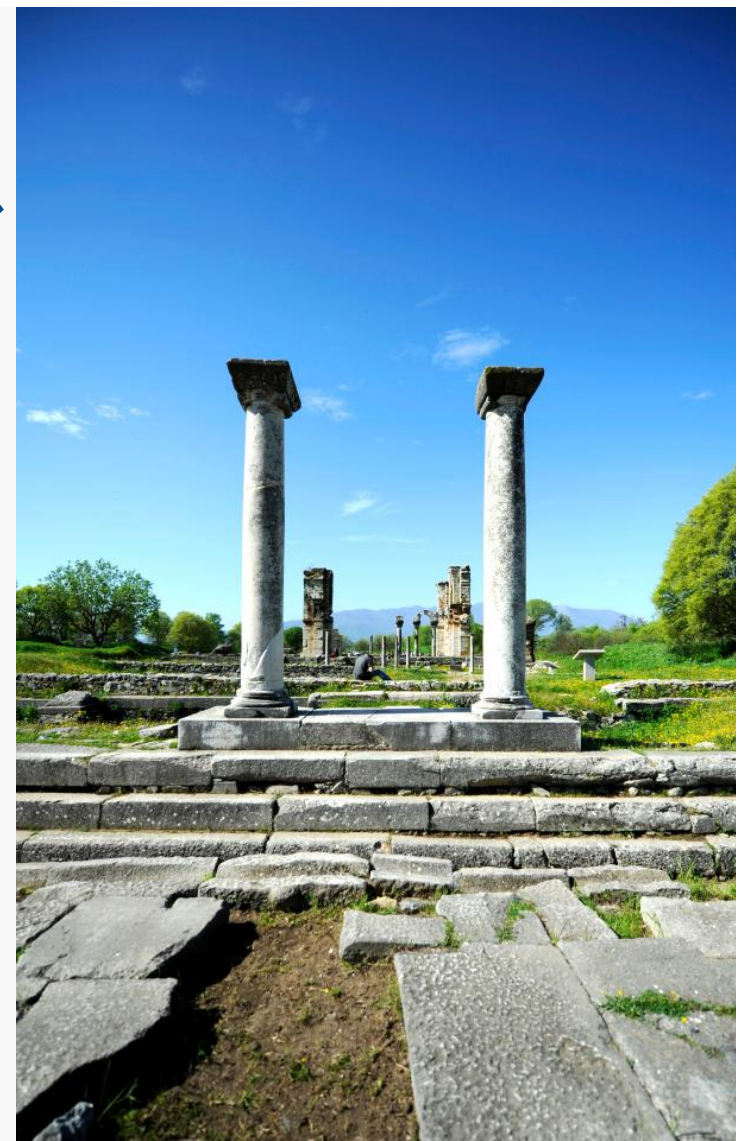
あなたがたの間に良い働きを始められた方*は、キリスト・イエスの日*が来るまでにそれを完成*させてくださると、私は確信しています。

*主イエスが送られた聖霊

*主イエスの再臨の日

…空中再臨(携挙)、地上再臨

*良い働き(福音宣教)の完成、終了は、大艱難時代が終わる、主の再臨の時。



ピリピ教会は、永遠の神の計画の内に用いられている!!

感謝 共にあずかった恵み ピリピ1:7

あなたがたすべてについて、私がこのように考えるのは正しいことです。あなたがたはみな、私が投獄されているときも、福音を弁明し立証しているときも、**私とともに恵みにあずかった***人たちであり、そのようなあなたがたを私は心に留めているからです。

＊投獄中も、宣教活動も、大きな犠牲を払って、パウロを支え続けた。

➡エパフロデトの派遣が最たるもの

主に仕え、用いられることこそ、信仰者の恵み



感謝

主イエスの愛の心 ピリピ1:8

私がキリスト・イエスの愛の心*をもって、
どんなにあなたがたすべてを慕っているか、
その証しをしてくださるのは神*です。

*スプランクナ …原意は内臓、はらわた
「深くあわれまれた(マタイ9:36他)」

■主イエスの愛は、身を削るような愛。

➡その究極が、十字架の愛

*聖霊の助けなしに、証しはできない



祈り

識別力の大切さ ピリピ1:9～10a

私はこう祈っています。あなたがたの愛が、知識とあらゆる**識別力***によって、いよいよ豊かになり、あなたがたが、**大切なことを見分ける***ことができますように。

＊主の愛を豊かに受けるには、**識別力、大切なことを見分ける力**が必要。

■聖書を学び、**適用する力**を養わなければ、真実に愛を育むことはできない。

➡識別力の欠如が逸脱と混乱のもと



祈り

栄化に向かって ピリピ1:10b~11

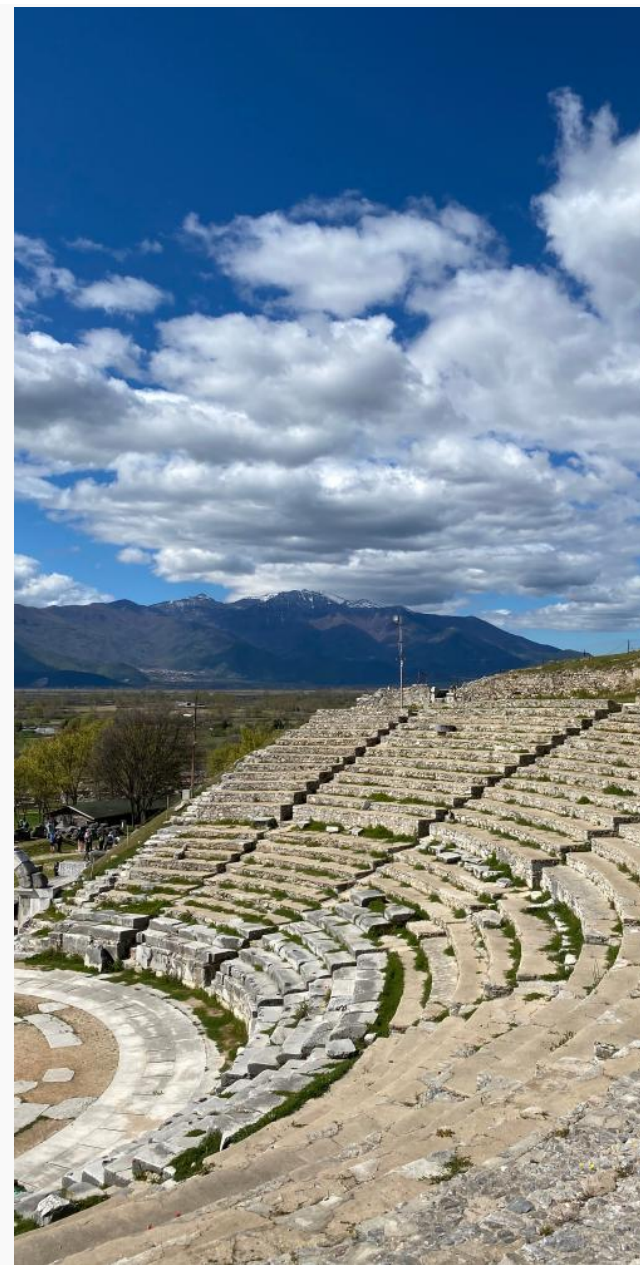
こうしてあなたがたが、**キリストの日に備えて***、**純真***で**非難**されるところのない*者となり、イエス・キリストによって与えられる義の実に満たされて、神の栄光と誉れが現されますように。

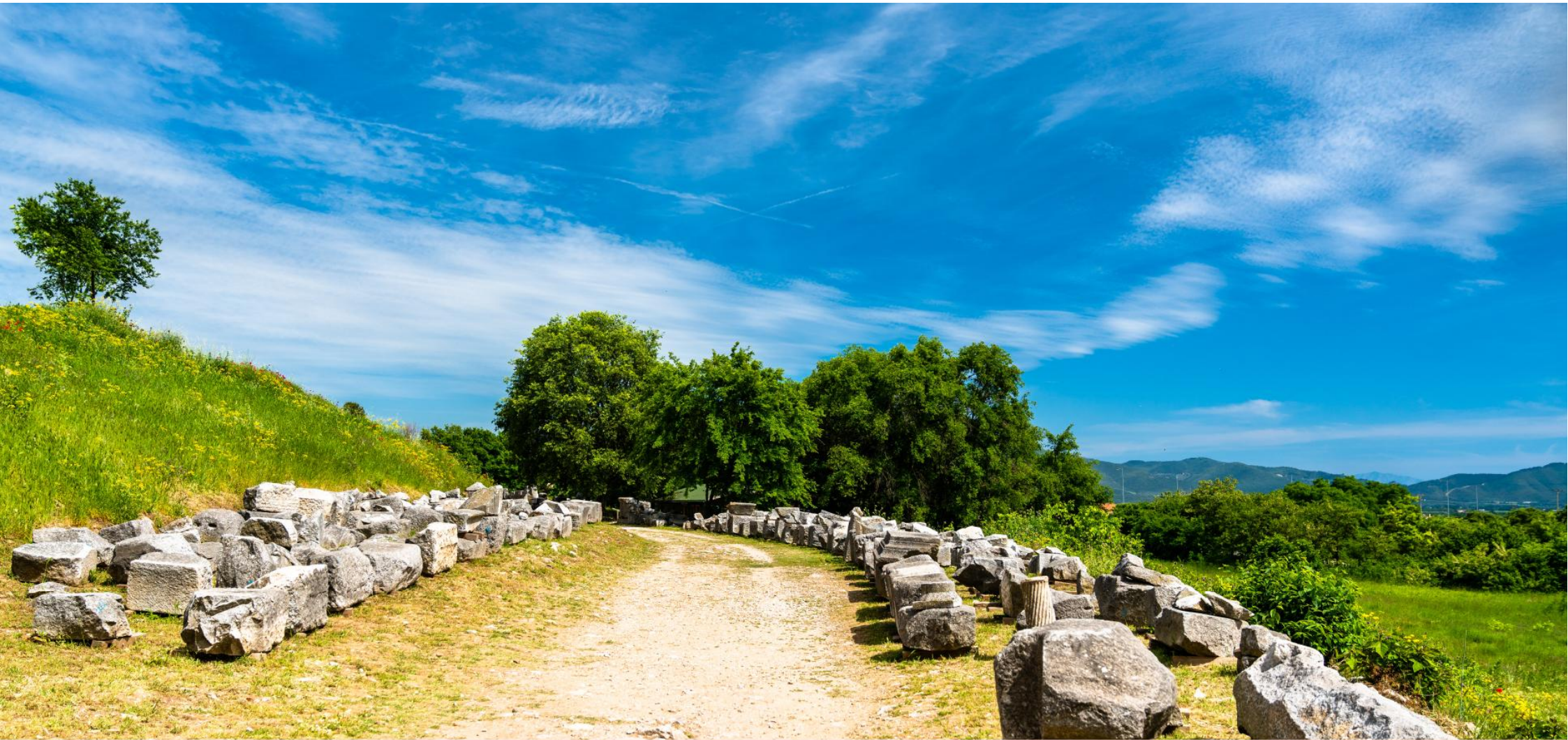
＊主イエスの再臨の日の来る時“には”

＊主に認められる、きよさ

＊有罪だと訴えられる余地がない

■再臨(or空中再臨)の時、すべての真の信者は、栄光の体を与えられる。罪もけがれもない。





IV. まとめと適用

主の日を見据え、愛を育む

ペリピの遺跡

パウロのピリピ教会への愛の背後にあるもの

■ 覚え、祈るたびにパウロが実感する、感謝、喜び。

■ 会堂もない街で、一人の女性と家族の救いから始まり、
小さな貧しい教会が、献身的に、パウロの宣教と苦難を支えた。

■ 大きな犠牲を払うことで、パウロの恵みを共に味わった。

➡ピリピ教会は、大きな犠牲を払い、パウロを支えてきた

ピリピ教会が示した真実の愛 愛とは犠牲を払うこと

愛が豊かになるために

「あなたがたの愛が、知識とあらゆる識別力によって、いよいよ豊かになり、あなたがたが、大切なことを見分けることができますように。ピリピ1:9～10」

- パウロは、福音にとどまらず、主イエスの再臨(空中再臨・地上再臨)、終末に至るまでの、啓示された神の計画の全貌を教えた。
- 学んだ主の御言葉を、正しく状況に適用させる力、教会に巧みに入り込む、偽りの教えを識別し対処する力を求めた。

愛を育むには、御言葉の知識と識別力が必須!!

信仰のゴールを見据えて

「こうしてあなたがたが、**キリストの日**に備えて、純真で非難されるところのない者となり、イエス・キリストによって与えられる義の実に満たされて、神の栄光と誉れが現されますように」

ピリピ1:10~11

- **主イエスの再臨の日・栄化のゴール**を見据えているパウロ。
すべての信者は、きよく罪のない、栄光のからだに変えられる。
- **栄化のゴール**に向かい、着実に**聖化の道**を歩み続ける。
そのただ中で、救いの確信は強められ、成長させられていく。

★ 主の日を見据え 愛を育む ★

■ 愛とは、主の働きのため、兄弟姉妹のために犠牲を払うこと。

「喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。ロマ12:15」

■ 豊かに愛を育むには、御言葉の知識と識別力が必須。

ピリピの人々は、啓示された主の計画の全貌を学んでいた。

■ 伝道の働きを支えよう。自らも遣わされ用いられて行こう。

学びを深め、適用する力を高めていこう。

真実の愛をもって、キリストの内に遣わされよう

てん　とう
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください

わたし　かみ　こ　しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

わたし　つみ　あがな　じゅうじか　し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

はか　ほうむ
②墓に葬られ、

みっかめ　ふっかつ　しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。

しゅ　じゅうじか　あい　こた　あゆ　わたし
主イエスの十字架の愛に、応えて歩む私たちとしてください。

ぎせい　いと　よろこ　かな　わ　あ
犠牲を厭わず、喜びも悲しみも分かち合っていますように。

みことば　ただ　まな　たし　てきよう　ちから　み
御言葉を正しく学び、確かに適用する力が身につきますように。

えいか　む　ふくいん　かか　わたし　つか
栄化のゴールに向かい、福音を掲げつつ、私たちは遣わされます。

しゅ　な　いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。　アーメン」